

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000195	街路事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成19年度	担当部名	土木建設部					
基本理念	32	道路網の整備	担当課	都市計画課						
基本方針	02	市道などの整備を推進する	新規継続区分	継続事業						
施策の大綱			実施計画区分	実施計画事業						
施策			自由区分3	棚卸し未実施						
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計	款	項	目				
120328	街路事業(多保市正明寺線 高畑工区)		01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	03	街路事業費
510116	都市計画事業用地管理事業		01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	03	街路事業費
実施方法			国庫補助事業 府補助事業 市単独事業 直接実施 業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) 補助金 (補助先:)							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			東部地区と中心市街地を結ぶアクセスを強化し、また長田野工業団地と国道175号との流れをスムーズにするため、幅員を広げ歩道を設けた橋梁を新規に架け替えることにより都市計画道路網を整備していく。							
対象 (誰・何を対象に)			市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			【全体計画】 道路築造L=470m、W=12m 橋梁架設 L=178m 【平成27年度】 多保市正明寺線(高畑工区)P1,3橋脚の築造、上部工の桁及び床版パネルの製作、取合道路の整備を行った。 ・旅費(材料検査等に係る出張) 73,240円 ・工事請負費【多保市正明寺線(高畑工区)橋梁下部工(P1,3橋脚)工事、上部工、取合道路整備】 310,169,880円 都市計画用地管理事業 都市計画事業用地(土師ほか地内)を維持管理するため、草刈等を行った。 ・役務費(草刈業務) 48,600円 ・委託料(草刈業務委託等) 406,854円							
関連事業 (同一目的事業等)										

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	工事請負費	千円	548,463	310,170	178,269	0
		委託料	千円	264	407	3,182	3,438
		旅費	千円	29	73	0	0
		役務費	千円	0	49	0	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	8,000	0	0	48,518
	小計	千円	556,756	310,699	181,451	51,956	
財源内訳	B	人件費	千円	10,305	10,305	10,400	9,707
		総事業費(A+B)	千円	567,061	321,004	191,851	61,663
		国支出金	千円	257,269	165,000	31,900	28,191
		府支出金	千円	0	0	0	0
		国・府支出金 コメント					
		地方債	千円	284,200	0	23,400	20,700
財源内訳	C	その他特財	千円	0	0	0	0
		地方債・その他特財 コメント					
		一般財源	千円	25,592	156,004	136,551	12,772

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		000195	街路事業				
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	事業全体進捗率	目標	%	70	60	37	28
		実績			55	38	31
		単位コスト			5649.073	4775.026	1676.000
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	%				
		実績					
		単位コスト					
成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	工事費ベースによる整備率	目標	88	65	33	18	
		実績		68.24	33	17	
	都市計画道路進捗率	目標	65	61	61.0	58.9	
		実績		60.72	60.7	58.8	
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		慢性的な交通渋滞の緩和と通学路としての歩行者の安全が確保できる。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		国道175号と都市計画道路とのネットワークの構築により中心市街地と東部地域の経済活性化が図られる。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		有利な財源の活用を検討した。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 国からの交付金の減額や河川内工事等制約がある中で、工事を計画的に推進し平成29年度の供用開始を目指す。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000212 都市計画費一般管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	土木建設部				
基本理念	61	土地利用および市街地・集落整備		担当課	都市計画課				
基本方針	01	計画的な土地利用を推進する		新規継続区分	継続事業				
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業				
施策				自由区分3	棚卸し未実施				
根拠法令	なし								
構成予算事業		会計	款	項	目				
510201	都市計画費一般管理事業（都市計画課）	01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法		直接実施							
実施方法		業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：）							
実施方法		補助金（補助先：）							
事務事業の意図 （どのような状態にしたいか）		各都市計画事業の実施にあたり、職員の能力向上を図ると共に業務の円滑な推進を図る。							
対象 （誰・何を対象に）		課職員、市民							
事業内容 （手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください）		【平成27年度】 都市計画一般管理事業 ・報酬 160,000円（都市計画審議会報酬） ・旅費 475,980円（京都府協議、研修等） ・需用費 1,389,461円（消耗品、燃料費、印刷製本費等） ・役務費 213,380円（電話代、郵送料等） ・使用料及び賃借料 70,982円（積算システム賃貸借等） ・負担金補助及び交付金 290,300円（都市計画協会会費、都市公園整備促進協議会会費等） ・積立金 240,000円（ふるさと納税関連） ・公課費 14,400円（公用車車検自動車重量税）							
関連事業 （同一目的事業等）									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	需用費	千円	1,448	1,390	908	1,019
		旅費	千円	503	476	503	0
		負担金補助及び交付金	千円	297	290	283	293
		積立金	千円	1,200	240	50	0
		役務費	千円	256	213	209	179
		報酬	千円	160	160	80	88
		使用料及び賃借料	千円	202	71	62	0
		公課費	千円	14	14	7	0
		給料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	2,165	678
	小計	千円	4,080	2,854	4,267	2,257	
	B	人件費	千円	35,735	35,735	42,731	5,320
	総事業費(A+B)	千円	39,815	38,589	46,998	7,577	
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	106	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	0	0	0	0	
	その他特財	千円	1,404	384	256	205	
地方債・その他特財 コメント							
	一般財源	千円	38,411	38,205	46,636	7,372	

計画事業評価表

計画事業		000212 都市計画費一般管理事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	研修参加回数	目標				
		実績		13	11	18
		単位コスト		219.538	387.909	125.389
	都市計画審議会開催回数	目標				
		実績		2	1	1
		単位コスト		1427.000	4267.000	2257.000
成果実績	屋外広告物届出件数	目標				
		実績		114	66	61
		単位コスト				
	目標					
	実績					
	単位コスト					

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	安定した市民サービスの提供及び日常業務の遂行、職員の能力向上のため必要性は高い。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	重複した事務事業はなく、また、都市計画審議会をはじめとする各都市計画関係事務等の適正な執行を行う。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	有効な研修のピックアップ等コストの縮減を図る。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 安定した市民サービスの提供及び職員の能力向上、各都市計画事業の適正な遂行を図る。 土地利用の勧告届出事業、遊休土地の利用促進事業、都市計画図作成事業については平成27年度の評価より分離
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000216 開発関連一般事務事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成1年度	担当部名	土木建設部			
基本理念	61	土地利用および市街地・集落整備			担当課	都市計画課		
基本方針	01	計画的な土地利用を推進する			新規継続区分	継続事業		
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業		
施策					自由区分3	棚卸し未実施		
根拠法令	都市計画法、建築基準法							
構成予算事業				会計	款	項	目	
510124	開発関連一般事務事業	01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	01 都市計画総務費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業		
		直接実施						
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)						
		補助金 (補助先:)						
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		都市計画、開発業務の運営推進により、適正・的確な開発指導を行う。						
対象 (誰・何を対象に)		開発者						
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		開発行為に係る指導 10件 建築確認事前協議 423件 都市計画法32条同意・協議 17件 【平成27年度】 需用費(文献購入他) 63,658円 旅費(京都府協議) 78,080円						
関連事業 (同一目的事業等)								

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	旅費	千円	84	78	22	0
		需用費	千円	69	64	28	44
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		その他	千円	74	0	0	2
	小計	千円	227	142	50	46	
	B	人件費	千円	10,967	10,967	16,073	14,000
	総事業費(A+B)	千円	11,194	11,109	16,123	14,046	
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	0	0	0	0
		国・府支出金 コメント					
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財 コメント						
	一般財源	千円	11,194	11,109	16,123	14,046	

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		開発関連一般事務事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績 開発指導件数	目標					
	実績		10	17	14	
	単位コスト		14.200	2.941	3.286	
	目標					
	実績		423	422	464	
	単位コスト		0.336	0.118	0.099	
成果実績 建築確認事前協議件数	目標					
	実績					
	単位コスト					
	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	開発の適正・的確な指導を行うことにより、健全なまちづくりに寄与する。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	開発の適正・的確な指導による宅地造成により、優良な住宅建築の需要拡大等の経済波及効果がある。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>																																		
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 開発の適正・的確な指導を行うために事業継続する
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000995 都市計画基礎調査事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度		担当部名	土木建設部		
基本理念	61	土地利用および市街地・集落整備			担当課	都市計画課		
基本方針	01	計画的な土地利用を推進する			新規継続区分	新規事業		
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業		
施策					自由区分3	棚卸し未実施		
根拠法令	都市計画法第6条							
構成予算事業				会計	款	項	目	
510210	都市計画基礎調査事業	01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	01 都市計画総務費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業		
		直接実施						
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)						
		補助金 (補助先:)						
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		福知山市の都市計画を考えるうえで基本となる基礎調査を行い、物流の流れ、人口の変化等を捉え、土地利用計画の見直しに繋げていく。						
対象 (誰・何を対象に)		市民						
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		将来を見据えた土地利用計画の検討のために基礎調査を行う。 ・委託料(基礎調査業務) 7,776,000円						
関連事業 (同一目的事業等)								

コスト	A	委託料	千円	平成28年度	6,500	平成27年度	7,776	平成26年度	0	平成25年度	0
		報酬	千円	0	0	0	0	0	0		
		給料	千円	0	0	0	0	0	0		
		職員手当等	千円	0	0	0	0	0	0		
		共済費	千円	0	0	0	0	0	0		
		災害補償費	千円	0	0	0	0	0	0		
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0	0	0		
		賃金	千円	0	0	0	0	0	0		
		報償費	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0	0	0		
		小計	千円	6,500	7,776	0	0	0			
		B	人件費	千円	2,364	2,364	0	0			
		総事業費(A+B)	千円	8,864	10,140	0	0				
財源内訳		国支出金	千円	3,180	7,776	0	0				
		府支出金	千円	0	0	0	0				
		国・府支出金 コメント									
		地方債	千円	0	0	0	0				
		その他特財	千円	0	0	0	0				
	地方債・その他特財 コメント										
		一般財源	千円	5,684	2,364	0	0				

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		000995	都市計画基礎調査事業				
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	人口、産業、土地利用、地価等の把握	目標	式	基礎調査解析	基礎調査		
		実績					
		単位コスト	円				
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	式		基礎調査データ		
		実績					
		単位コスト					
	有益な基礎データの収集	目標					
		実績					
単位コスト							
成果実績	目標						
	実績						
	単位コスト						

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		合併から10年が経過し合併協定項目となっている都市計画区域再編の方向性を検討し、旧3町を含めた一体的で最適な土地利用計画を策定する必要がある。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		福知山駅周辺区画整理事業や国道9号の高架といった大規模な事業の完了に伴い、土地利用等が大きく変化する可能性があることから適正な土地利用を誘導していく必要がある。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		市町村合併推進体制整備費補助金(国補助100%)			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 将来を見据えた適切な土地利用計画を検討していくためにも継続する。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	001022	土地利用の届出勧告事業							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度			担当部名	土木建設部		
基本理念	61	土地利用および市街地・集落整備				担当課	都市計画課		
基本方針	01	計画的な土地利用を推進する				新規継続区分	継続事業		
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業		
施策						自由区分3	棚卸し未実施		
根拠法令	国土利用計画法								
構成予算事業			会計		款		項		目
510111	土地利用の届出勧告事業	01	一般会計	08	土木費	01	土木管理費	01	土木総務費
510112	遊休土地の利用促進事業	01	一般会計	08	土木費	01	土木管理費	01	土木総務費
実施方法	国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
	直接実施								
	業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)								
	補助金 (補助先:)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発を防ぐ。								
対象 (誰・何を対象に)	事業者ほか								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	国土利用計画法に基づく一定面積以上の土地取引届出書の受理、意見書の作成等の事務 需用費(トナー代等) 75,982円 役務費(郵送料) 21,687円								
関連事業 (同一目的事業等)									

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	需用費	千円	50	76	0	0
	役務費	千円	13	22	0	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	その他	千円	29	0	0	0
小計	千円	92	98	0	0	
B	人件費	千円	567	567	0	0
総事業費(A+B)		千円	659	665	0	0
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	92	90	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	567	575	0	0	

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		土地利用の届出勧告事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	届出件数	目標				
		実績		11		
		単位コスト		8.909		
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	目標					
	実績					
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	京都府より事務を委託されているものである。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	類似事業はなく、乱開発抑制に有効である。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	土地利用規制対策費交付金(府補助100%)																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 適切な土地運用のために事業継続する。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	001024 都市計画図作成事業										
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度		担当部名	土木建設部					
基本理念	61	土地利用および市街地・集落整備			担当課	都市計画課					
基本方針	01	計画的な土地利用を推進する			新規継続区分	新規事業					
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業					
施策					自由区分3	棚卸し未実施					
根拠法令	都市計画法										
構成予算事業			会計		款		項		目		
510211	都市計画図作成事業		01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
直接実施											
業務委託又は指定管理			(委託先又は指定管理者 :)								
補助金			(補助先 :)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			最新の都市計画図を具備することにより市民・職員の都市計画への理解を深める。								
対 象 (誰・何を対象に)			市民・職員								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			都市計画決定や変更、土地区画整理事業等による地形の変更による都市計画図の修正作業を行う。 ・委託料(6000㎡) 2,894,400円								
関連事業 (同一目的事業等)											

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	委託料	千円	0	2,894	0	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	災害補償費	千円	0	0	0	0
	恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
	賃金	千円	0	0	0	0
	報償費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	0	2,894	0	0
B	人件費	千円	1,229	1,229	0	0
総事業費(A+B)		千円	1,229	4,123	0	0
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	1,229	4,123	0	0	

計画事業評価表

計画事業		001024 都市計画図作成事業						
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	活動実績	修正面積	目標	m ²		6000		
			実績			6000		
			単位コスト		円		0.482	
			目標					
			実績					
			単位コスト					
	成果実績	修正面積	目標	m ²	0	6000		
			実績			6000		
			単位コスト					
		電子化	目標	m ²	全域			
			実績					
単位コスト								

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		10年以上更新されていない箇所など、参考図面として利用することが難しい部分を更新した。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		最新の図面にすることで購入に来られる方や職員への都市計画に対する理解を深めることができる。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>					
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 今後は電子化を行うことにより省力化していくためにも事業継続する。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×		○	×
	縮小	×		×	×
	休廃止		×	×	×
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

計画事業評価表

計画事業	000917 景観形成推進事業	
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度 平成26年度
担当部名	土木建設部	
基本理念	61 土地利用および市街地・集落整備	担当課 都市計画課
基本方針	02 良好な都市空間を形成する	新規継続区分 継続事業
施策の大綱		実施計画区分 実施計画事業
施策		自由区分3 H28棚卸し(非公開)
根拠法令	福知山市景観条例	
構成予算事業		
会計		
款		
項		
目		
510304	景観形成推進事業	01 一般会計 08 土木費 04 都市計画費 01 都市計画総務費
事業基本情報	実施方法	国庫補助事業 府補助事業 市単独事業 直接実施 業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) 補助金 (補助先:)
	事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	景観形成を推進することにより、都市基盤をさらにレベルアップさせ、そのことが本市の魅力を高め「住みたいまちづくり」を実現する。
	対象 (誰・何を対象に)	市民
	事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	魅力ある景観形成を推進するため、福知山市景観計画・景観条例に基づき、景観資産の保全を図る。また、市民の景観に対する意識醸成を図るための施策を展開する。 【平成27年度】 (1)報酬(景観審議会部会等) 112,000円 (2)報償費(景観シンポジウム謝礼) 50,000円 (3)需用費(景観シンポジウムチラシ・ポスター他) 135,054円 (4)役務費(景観写真コンクール表彰状筆耕) 18,534円
関連事業 (同一目的事業等)		

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	需用費	千円	240	135	149	0
		報酬	千円	432	112	320	0
		報償費	千円	0	50	60	0
		役務費	千円	0	19	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		その他	千円	539	0	29	0
	小計	千円	1,211	316	558	0	
	B	人件費	千円	9,455	9,455	6,051	0
	総事業費(A+B)	千円	10,666	9,771	6,609	0	
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	242	0	0	0
		国・府支出金コメント					
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他特財	千円	0	0	0	0
	地方債・その他特財コメント						
	一般財源	千円	10,424	9,771	6,609	0	

計画事業評価表

計画事業		000917 景観形成推進事業						
事業実績と成果	活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		景観計画の推進事業	目標		写真コンクール実施	シンポジウム実施	写真コンクール実施	
			実績			シンポジウム実施	写真コンクール実施	
			単位コスト					
			目標					
			実績					
	単位コスト							
	成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		景観重要建造物指定	目標	5	0			
			実績	件		0		
			目標					
			実績					
		目標						
	実績							

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		福知山市景観条例及び景観計画に基づき景観資産の保全を図る必要がある。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		本市の魅力を高めることにより「住みたいまちづくり」の実現を目指す。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		景観重要建造物に指定することにより、歴史的価値の高い建造物等の滅失・取り壊しを防げる。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 良好な景観形成を図っていくために事業継続する。 景観重要建造物の指定には、その建造物の保存・維持管理に助成制度の確立が必要であり、有効な財源の確保が課題となっている。			
成果の方向性	拡充	x			
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000993 地区計画策定事業										
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度	担当部名	土木建設部						
基本理念	61	土地利用および市街地・集落整備		担当課	都市計画課						
基本方針	02	良好な都市空間を形成する		新規継続区分	新規事業						
施策の大綱				実施計画区分	実施計画事業						
施策				自由区分3	棚卸し未実施						
根拠法令	都市計画法										
構成予算事業			会計	款	項	目					
510368	地区計画策定事業		01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
直接実施											
業務委託又は指定管理			(委託先又は指定管理者 :)								
補助金			(補助先 :)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			コミュニティの維持が困難になっている市街化調整区域の活性化を図る。								
対象 (誰・何を対象に)			市民								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			市街化調整区域の中核となる集落の形成に向けて住民との話し合いの中で将来像を描き、まちづくりのルールを決め地区計画を策定し、立地基準の誘導等を行うことで持続可能な発展を図る。 (1)旅費(農政局協議) 21,360円 (2)需用費(印刷製本費) 29,160円								
関連事業 (同一目的事業等)											

事業計画額	コスト		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		A	需用費	千円	0	29	0	0
			旅費	千円	0	22	0	0
			報酬	千円	0	0	0	0
			給料	千円	0	0	0	0
			職員手当等	千円	0	0	0	0
			共済費	千円	0	0	0	0
			災害補償費	千円	0	0	0	0
			恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
			賃金	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
			小計	千円	0	51	0	0
			B	人件費	千円	5,105	5,105	0
	総事業費(A+B)	千円	5,105	5,156	0	0		
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0	
		府支出金	千円	0	0	0	0	
		国・府支出金 コメント						
		地方債	千円	0	0	0	0	
		その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0	
	一般財源	千円	5,105	5,156	0	0		

計画事業評価表

計画事業		000993 地区計画策定事業				
活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
事業実績と成果	地区計画策定	目標	地区(累計)	3	2	
		実績			1	
		単位コスト	円		51.000	
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	地区計画策定	目標	地区(累計)	3	2	
		実績			1	
		目標				
		実績				
		目標				
		実績				

担当課評価	事項	担当課評価																																
担当課評価	事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	市街化調整区域における少子高齢化対策及び地域コミュニティの維持を図る。																																
	事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	地域を支える人々の定住を促進すること 地域に暮らす人々の日常生活に必要な商業施設等の立地を誘導すること 地域活力を回復させること 地域産業等を発展させること																																
	事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>																																	
	コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																
	事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×	○		×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×		皆減	縮小	維持	拡大		コスト投入の方向性					
成果の方向性	拡充		×																															
	維持		×	○		×																												
	縮小		×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
	皆減	縮小	維持	拡大																														
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000203	三段池公園カルチャーパーク整備事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	土木建設部			
基本理念	62	生活空間の整備				担当課	都市計画課			
基本方針	02	公園の整備と適切な維持管理をする				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計		款		項		目	
530225	三段池公園カルチャーパーク整備事業		01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	06	公園施設費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
直接実施										
業務委託又は指定管理			(委託先又は指定管理者:)							
補助金			(補助先:)							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			三段池公園を福知山市の文化・スポーツ・教養の交流拠点として利便性・集客性を高め、魅力ある総合公園として整備する。							
対象 (誰・何を対象に)			市民							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			【カルチャーパーク整備事業】 動物園拡張整備工事 総合体育館太陽光発電システム整備工事 【平成27年度】 (1) 需用費(三段池案内看板修繕) 333,396円 (2) 委託料(三段池総合体育館太陽光発電システム設備設計業務) 1,674,000円 (3) 工事請負費(三段池公園動物園拡張整備工事、三段池総合体育館太陽光発電システム整備工事ほか) 43,254,000円 (4) 負担金補助及び交付金(上下水道加入金) 173,980円							
関連事業 (同一目的事業等)										

コスト	A	工事請負費	千円	平成28年度	226,500	平成27年度	43,254	平成26年度	147,800	平成25年度	0
		委託料	千円	1,300	1,674	10,615	0				
		需用費	千円	0	333	0	0				
		負担金補助及び交付金	千円	0	174	0	3,670				
		報酬	千円	0	0	0	0				
		給料	千円	0	0	0	0				
		職員手当等	千円	0	0	0	0				
		共済費	千円	0	0	0	0				
		災害補償費	千円	0	0	0	0				
		その他	千円	43	0	909	90,771				
小計	千円	227,843	45,435	159,324	94,441						
B	人件費	千円	4,380	4,380	8,161	9,333					
総事業費(A+B)	千円	232,223	49,815	167,485	103,774						
財源内訳	国支出金	千円	0	28,869	34,150	46,863					
	府支出金	千円	0	0	0	0					
	国・府支出金 コメント										
	地方債	千円	220,000	0	14,900	42,100					
	その他特財	千円	543	3,000	0	0					
地方債・その他特財 コメント											
一般財源	千円	11,680	17,946	118,435	14,811						

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		000203 三段池公園カルチャーパーク整備事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	公園整備率	目標	92	91	91	90
		実績		92	91	90
		単位コスト		493.859	1750.813	1049.344
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	有料施設利用者数	目標	500,000	530,000	530,000	530,000
		実績		511,114	503,020	307,088
		目標				
		実績				
		目標				
		実績				

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	市民の憩いの場である三段池公園の施設整備は必要である。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	事業の目的・目標は適切で、成果は十分である。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	有利な財源を活用しつつ、コスト意識を持って事業を進めている。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 本市が総合公園として位置付けている三段池公園の施設の充実や整備は、本市住民の生活の豊かさや憩いの場として、必要不可欠なものであり、整備完了に向け積極的に取り組むべきであるが、国庫補助金等が減少し、財源確保が厳しい状況となっている。また、三段池公園内の多くの施設が老朽化しており、老朽化対策も課題となっている。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000207	既設公園改修事業																	
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	土木建設部												
基本理念	62	生活空間の整備				担当課	都市計画課												
基本方針	02	公園の整備と適切な維持管理をする				新規継続区分	継続事業												
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業												
施策						自由区分3	棚卸し未実施												
根拠法令	なし																		
構成予算事業			会計		款		項		目										
530238	既設公園改修事業		01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	05	公園管理費									
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業												
直接実施																			
業務委託又は指定管理			(委託先又は指定管理者 :)																
補助金			(補助先 :)																
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			既設公園の老朽化した施設を更新・改修・安全対策を行い、安心・安全でより使いやすい公園を提供し、市民の憩いの場とする。																
対象 (誰・何を対象に)			市民																
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			<p>公園の維持管理に関する修繕工事及び改修工事。 ・御霊公園樹木剪定業務、福知山城公園樹木剪定業務、平和公園樹木間伐業務、工業団地緩衝緑地伐採業務、末広公園樹木剪定業務、長田野公園樹木間伐業務、三段池公園総合体育館受変電設備更新工事、長田野体育館照明器具改修工事、長田野公園庭球場改修工事、岡東公園照明灯設置工事、動物園送水ポンプ更新工事、三段池水中ポンプ更新工事、長山公園柵設置工事、植物園温室屋根改修工事、三段池公園総合体育館暗幕カーテン購入</p> <p>【平成27年度】</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 需用費(公園施設維持管理修繕ほか)</td> <td>747,554円</td> </tr> <tr> <td>(2) 委託料(公園樹木伐採業務ほか)</td> <td>8,726,400円</td> </tr> <tr> <td>(3) 工事請負費(三段池公園植物園温室屋根改修工事ほか)</td> <td>15,174,000円</td> </tr> <tr> <td>(4) 備品購入費(三段池公園総合体育館暗幕カーテン購入ほか)</td> <td>891,000円</td> </tr> <tr> <td>(5) 役務費(市ノ谷公園倒木撤去業務ほか)</td> <td>561,600円</td> </tr> </table>							(1) 需用費(公園施設維持管理修繕ほか)	747,554円	(2) 委託料(公園樹木伐採業務ほか)	8,726,400円	(3) 工事請負費(三段池公園植物園温室屋根改修工事ほか)	15,174,000円	(4) 備品購入費(三段池公園総合体育館暗幕カーテン購入ほか)	891,000円	(5) 役務費(市ノ谷公園倒木撤去業務ほか)	561,600円
(1) 需用費(公園施設維持管理修繕ほか)	747,554円																		
(2) 委託料(公園樹木伐採業務ほか)	8,726,400円																		
(3) 工事請負費(三段池公園植物園温室屋根改修工事ほか)	15,174,000円																		
(4) 備品購入費(三段池公園総合体育館暗幕カーテン購入ほか)	891,000円																		
(5) 役務費(市ノ谷公園倒木撤去業務ほか)	561,600円																		
関連事業 (同一目的事業等)																			

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	工事請負費	千円	11,790	15,174	6,319	0
		委託料	千円	6,030	8,726	5,962	2,688
		備品購入費	千円	1,000	891	1,447	0
		需用費	千円	0	748	6,637	3,766
		役務費	千円	0	562	37	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	24,381
	小計	千円	18,820	26,101	20,402	30,835	
B	人件費	千円	4,255	4,255	5,673	5,507	
	総事業費(A+B)	千円	23,075	30,356	26,075	36,342	
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0
		府支出金	千円	0	0	0	0
		国・府支出金 コメント					
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他特財	千円	10,691	6,107	0	0
	地方債・その他特財 コメント						
	一般財源	千円	12,384	24,249	26,075	36,342	

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		000207 既設公園改修事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	改修箇所数	目標	箇所	18	19	9	14
		実績			24	19	23
		単位コスト			1087.542	1073.789	1340.652
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名	目標	箇所				
		実績					
		単位コスト					
	成果実績	遊具等による事故件数	目標	0	0	0	0
			実績		1	0	0
目標							
実績							
目標							
実績							

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		市民に安心・安全な施設を提供するため必要性が高い。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		来園者が安全に利用してもらうには有効である。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		計画的な更新を図っている状態ではなく、危険を発見したら修繕している状況であり、コストを抑えることは難しい。今後は、長寿命化計画と合わせて、計画的に改修を進めたい。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		C 拡充(人員や予算規模の拡充が必要)			
成果の方向性	拡充	x			○
	維持	x			x
	縮小	x		x	x
	休廃止		x	x	x
		皆減	縮小	維持	拡大
コスト投入の方向性		市民に安心・安全な憩いの場を提供するためには、公園施設改修・樹木管理が必要である。多くの施設が老朽化、また、樹木が巨木化していることから、拡大拡充が望まれている。			

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000208	既設公園管理事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成18年度			担当部名	土木建設部			
基本理念	62	生活空間の整備				担当課	都市計画課			
基本方針	02	公園の整備と適切な維持管理をする				新規継続区分	継続事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	なし									
構成予算事業			会計	款		項		目		
530201	既設公園管理事業		01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	05	公園管理費
実施方法			国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
実施方法			直接実施							
実施方法			業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 福知山市都市緑化協会)							
実施方法			補助金 (補助先:)							
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)			都市公園施設が、市民に憩いと安らぎを与え、都市環境を良くすることができるように、安心・安全でかつ効率的で持続可能な維持管理を行う。							
対象 (誰・何を対象に)			市民とスポーツ観光も含めた市外周辺からの利用者。							
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)			1 三段池公園・長田野公園を含む都市公園92か所の管理運営 2 都市緑化植物園の管理運営 3 その他公園4か所委託料 【平成27年度】 (1)旅費(京都府協議) 14,620円 (2)需用費(電気、水道費他) 1,016,268円 (3)役務費(建物総合損害共済基金分担金他) 681,004円 (4)委託料(福知山市都市公園の管理運営業務委託他) 220,203,507円 (5)負担金補助及び交付金(研修参加費) 5,140円							
関連事業 (同一目的事業等)			既設公園改修事業、三段池公園カルチャーパーク整備事業							

事業計画額	コスト	A	委託料	千円	平成28年度	221,803	平成27年度	220,203	平成26年度	220,025	平成25年度	197,591
			需用費	千円	1,117	1,016	1,342	1,036				
			役務費	千円	663	681	626	631				
			旅費	千円	16	15	15	0				
			負担金補助及び交付金	千円	0	5	0	5				
			報酬	千円	0	0	0	15				
			給料	千円	0	0	0	0				
			職員手当等	千円	0	0	0	0				
			共済費	千円	0	0	0	0				
			その他	千円	0	0	0	21				
小計	千円	223,599	221,920	222,008	199,299							
B	人件費	千円	8,591	8,591	11,205	7,908						
総事業費(A+B)	千円	232,190	230,511	233,213	207,207							
財源内訳	国支出金	千円	0	0	0	0						
	府支出金	千円	420	0	0	0						
	国・府支出金コメント											
	地方債	千円	0	0	0	0						
	その他特財	千円	5,183	14,726	15,593	3,297						
地方債・その他特財コメント												
一般財源	千円	226,587	215,785	217,620	203,910							

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		000208 既設公園管理事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	都市公園管理箇所数	目標	96	96	96	96
		実績		96	96	96
		単位コスト	円	2311.667	2312.583	2076.031
	上記管理公園面積	目標				
		実績		1,832,647	1,832,647	1,832,647
		単位コスト				
成果実績	目標					
	実績					
	単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
一人あたりの都市公園整備面積	目標	m ²	21.9	21.8	21.60	21.50
			実績		21.9	21.8
	目標	人	430,000	430,000	430,000	430,000
			実績		452,349	445,004
	目標					
	実績					

事項	担当課評価																																	
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	市民の基本的な生活環境の維持・確保のため必要性は高い。 健康増進の観点からも広場、各種競技場の確保・管理は必要である。 地球環境保全の観点からも、緑の確保・管理は必要である。 多様なニーズ、苦情は増加傾向にあり、維持管理水準が高くなっている。																																	
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	目標を達成するための維持管理事業として類似・重複した事業はない。																																	
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	指定管理者に委託することにより、市職員数を少なくできるので経費の節減が図れる。 最低限の維持管理業務を行っている状況であり、コストを削減することは難しい。 公園有料施設は、一定の受益者負担は必要であると考えますが、独立採算を目指すものではない。																																	
コストと成果の方向性	事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																	
事務事業の方向性の組み合わせ	A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 市民に安心・安全な公共空間を提供するために事業継続する。																																	
<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	000989	公園施設長寿命化対策支援事業								
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度			担当部名	土木建設部			
基本理念	62	生活空間の整備				担当課	都市計画課			
基本方針	02	公園の整備と適切な維持管理をする				新規継続区分	新規事業			
施策の大綱						実施計画区分	実施計画事業			
施策						自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令	公園施設長寿命化計画									
構成予算事業			会計		款		項		目	
530260	公園施設長寿命化対策支援事業	01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	06	公園施設費	
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
		直接実施								
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)								
		補助金 (補助先:)								
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)		都市公園92公園の内公園設置後30年が経過し老朽化した公園遊具及び総合公園の施設の更新・改修を行う。								
対象 (誰・何を対象に)		市民								
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		【公園施設長寿命化対策支援事業】 雀部公園・三段池公園・平野公園・南平野公園・御霊公園・岡東公園・仲ノ坪公園・西平野公園・天道田公園 長寿命化対策工事 【平成27年度】 工事費(ブランコ・ジャングルジム等の更新) 20,723,040円								
関連事業 (同一目的事業等)		既設公園改修事業、既設公園管理事業								

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
コスト	A	工事請負費	千円	28,500	20,723	0	0
		報酬	千円	0	0	0	0
		給料	千円	0	0	0	0
		職員手当等	千円	0	0	0	0
		共済費	千円	0	0	0	0
		災害補償費	千円	0	0	0	0
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0
		賃金	千円	0	0	0	0
		報償費	千円	0	0	0	0
		その他	千円	2,500	0	0	0
	小計	千円	31,000	20,723	0	0	
	B	人件費	千円	1,418	1,418	0	0
	総事業費(A+B)	千円	32,418	22,141	0	0	
財源内訳	国支出金	千円	15,000	10,350	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金 コメント						
	地方債	千円	13,500	9,300	0	0	
	その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0	
	一般財源	千円	3,918	2,491	0	0	

計画事業評価表

(2 / 2)

計画事業		000989 公園施設長寿命化対策支援事業					
事業実績と成果	活動指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	公園施設長寿命化公園数	目標	か所	44	44		
		実績			44		
		単位コスト			470.977		
	活動実績	目標					
		実績					
		単位コスト					
		目標					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標名		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	公園施設長寿命化件数	目標	件	4	10		
実績				9			
目標							
実績							
目標							
実績							

事項		担当課評価																																				
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		公園の老朽化した施設の更新は、市民が集い・安心・安全な空間を提供するために不可欠である。																																				
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		事業の目的、目標は適切で、成果は十分である。																																				
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		国庫補助事業を活用し、利用状況や要望にあった形でコスト意識を持ちながら公園施設の更新を進める。																																				
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)																																				
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>		成果の方向性	拡充	×				維持	×			×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						B 改善(事業の進め方等に改善が必要) 多くの公園施設が老朽化していることから国庫補助を利用し、施設の更新を進めていく。施設の更新に一定の目途が付いた時点で、公園施設長寿命化計画の更新も必要となる。			
成果の方向性	拡充		×																																			
	維持		×			×																																
	縮小		×		×	×																																
	休廃止		×	×	×																																	
		皆減	縮小	維持	拡大																																	
コスト投入の方向性																																						

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	00097	福知山城公園整備基本構想策定事業（地方創生先行型）							
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成27年度	担当部名	土木建設部				
基本理念	62	生活空間の整備			担当課	都市計画課			
基本方針	02	公園の整備と適切な維持管理をする			新規継続区分	新規事業			
施策の大綱					実施計画区分	実施計画事業			
施策					自由区分3	棚卸し未実施			
根拠法令									
構成予算事業			会計	款	項	目			
530236	福知山城公園整備基本構想策定事業（地方創	01	一般会計	08	土木費	04	都市計画費	06	公園施設費
実施方法		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業			
		直接実施							
		業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：）							
		補助金（補助先：）							
事務事業の意図 （どのような状態にしたいか）		福知山城周辺の魅力を創出し公園の利用促進と観光促進を図る。							
対象 （誰・何を対象に）		市民							
事業内容 （手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください）		福知山城公園及び周辺の活用計画策定のため現況測量を行う。 ・委託料（福知山城公園測量業務） 1,274,400円							
関連事業 （同一目的事業等）									

コスト	A	委託料	千円	平成28年度	0	平成27年度	1,274	平成26年度	0	平成25年度	0
		報酬	千円	0	0	0	0	0	0		
		給料	千円	0	0	0	0	0	0		
		職員手当等	千円	0	0	0	0	0	0		
		共済費	千円	0	0	0	0	0	0		
		災害補償費	千円	0	0	0	0	0	0		
		恩給及び退職年金	千円	0	0	0	0	0	0		
		賃金	千円	0	0	0	0	0	0		
		報償費	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0	0	0		
		小計	千円	0	1,274	0	0	0			
	B	人件費	千円	0	945	0	0	0			
		総事業費(A+B)	千円	0	2,219	0	0	0			
財源内訳		国支出金	千円	0	0	0	0	0			
		府支出金	千円	0	0	0	0	0			
		国・府支出金 コメント									
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他特財 地方債・その他特財 コメント	千円	0	0	0	0	0			
		一般財源	千円	0	2,219	0	0	0			

計画事業評価表

計画事業		00097 福知山城公園整備基本構想策定事業（地方創生先行型）						
事業実績と成果	活動実績	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
		測量業務の実施	目標			測量業務		
			実績			測量業務		
			単位コスト					
			目標					
			実績					
			単位コスト					
			目標					
			実績					
	単位コスト							
	成果実績	成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
			目標					
実績								
		目標						
		実績						
		目標						
	実績							

事項		担当課評価				
事業の妥当性・必要性 <small>（市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から）</small>		福知山城周辺に賑わいを創出するために計画を進める。				
事業の有効性 <small>（上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から）</small>		平成27年度において測量を実施し、その成果を福知山城周辺整備に関係する各課に提供する。				
事業の効率性 <small>（有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から）</small>		成果を共有することでコスト削減が図れた。				
コストと成果の方向性		事業の評価（今後の事業の方向性、課題等）				
事務事業の方向性の組み合わせ		D 縮小・廃止(実施期間の終了または休廃止の検討が必要) 福知山城周辺整備に関連する各課において事業を実施する。				
成果の方向性	拡充	×				
	維持	×			×	
	縮小	×		×	×	
	休廃止	○	×	×	×	
	皆減		縮小	維持	拡大	
	コスト投入の方向性					

計画事業評価表

(1 / 2)

計画事業	001035 都市公園災害復旧事業				
評価基準年度	平成27年度	事業開始年度	平成26年度	担当部名	土木建設部
基本理念	62	生活空間の整備		担当課	都市計画課
基本方針	02	公園の整備と適切な維持管理をする		新規継続区分	新規事業
施策の大綱				実施計画区分	実施計画以外
施策				自由区分3	棚卸し未実施
根拠法令					
構成予算事業		会計		款	項
530261	都市公園災害復旧事業	01	一般会計	11	災害復旧費
					02
					土木施設災害復旧費
					01
					土木施設災害復旧費
事業基本情報	実施方法	国庫補助事業 府補助事業 市単独事業			
		直接実施			
		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)			
		補助金 (補助先:)			
事務事業の意図 (どのような状態にしたいか)	平成26年8月豪雨により被害を受けた都市公園を復旧することにより、市民の憩いの場である公園の安心・安全な利用環境を保全する。				
対象 (誰・何を対象に)	市民				
事業内容 (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)	応急復旧のみが完了している公園を本復旧することができた。 旅費(法律相談出張) 27,040円 需用費(ポンプ修繕) 149,040円 役務費(廃棄物搬入手数料等) 213,150円 委託料(測量設計業務等) 33,825,600円 工事請負費(災害復旧工事等) 154,479,960円				
関連事業 (同一目的事業等)					

		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
コスト	工事請負費	千円	0	154,480	0	0
	委託料	千円	0	33,826	0	0
	役務費	千円	0	213	0	0
	需用費	千円	0	149	0	0
	旅費	千円	0	27	0	0
	報酬	千円	0	0	0	0
	給料	千円	0	0	0	0
	職員手当等	千円	0	0	0	0
	共済費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	小計	千円	0	188,695	0	0
B	人件費	千円	0	3,907	0	0
総事業費(A+B)		千円	0	192,602	0	0
財源内訳	国支出金	千円	0	43,510	0	0
	府支出金	千円	0	0	0	0
	国・府支出金 コメント					
	地方債	千円	0	71,900	0	0
	その他特財	千円	0	0	0	0
地方債・その他特財 コメント						
一般財源	千円	0	77,192	0	0	

計画事業評価表

計画事業		001035 都市公園災害復旧事業					
事業実績と成果	活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
	災害復旧公園数	目標	か所		5		
		実績			5		
		単位コスト			37739.000		
	公共災害復旧数	目標	か所		4		
		実績			4		
		単位コスト			47173.750		
		目標					
		実績					
		単位コスト					
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度		
災害復旧公園数	目標	か所		5			
	実績			5			
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

事項		担当課評価			
事業の妥当性・必要性 <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>		市民の憩いの場である都市公園の復旧は急務である。			
事業の有効性 <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>		十分な成果をあげることができた。			
事業の効率性 <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>		国庫補助を活用した。			
コストと成果の方向性		事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)			
事務事業の方向性の組み合わせ		D 縮小・廃止(実施期間の終了または休廃止の検討が必要) 平成26年度において応急復旧のみが完了している箇所を本復旧することができた。			
成果の方向性	拡充	×			
	維持	×			×
	縮小	×		×	×
	休廃止	○	×	×	×
	皆減		縮小	維持	拡大
		コスト投入の方向性			